



■ 身につく力

- 社会での活躍を支える実践的な英語運用能力
- 異文化に対する理解力と対応力
- 積極的な発信力と主体的に学び続ける力

■ 取得できる主な資格・免許

■ 高等学校教諭一種免許状(英語) ■ 中学校教諭一種免許状(英語) ■ 司書 ■ 学芸員 ■ レクリエーション・インストラクターなど

■ 取得をサポートする資格

□ TOEIC® Listening & Reading Test	□ 実用英語技能検定	エアラインスタッフをめざして エアラインプログラム
□ TOEFL® Test	□ 保育英語検定など	児童英語教員をめざして 児童英語教員養成プログラム

■ 卒業後の進路

[一般企業]	[公務・資格・専門職]	[その他]
● 航空・ホテル・観光	● 中学校・高等学校の英語教員	● 学芸員
● 金融・保険	● 児童英語指導者	● 大学院進学など
● 情報・通信	● 図書館司書	

■ どのように学ぶのか



少人数制クラス「英語アドバンストコース」で、レベルの高い英語コミュニケーション能力を磨く。

基礎となる英語力と高いモチベーションを持った学生たちを抜粋し、少人数制のクラスで学ぶ「英語アドバンストコース」を開講。英語のみで行う対話型の授業が中心で、1年次からハイレベルな英語コミュニケーション能力を鍛え上げます。成績や意欲に応じて学期ごとにクラスを再編成。学生と教員が双方向のコミュニケーションを図るとともに、学生同士が切磋琢磨しながら成長できる教育環境が特長です。



日常的な英語交流や留学、海外インターンシップなどで、国際的な視点や実践的な英語力を身につける。

英語文化学科の学びの拠点e-spaceで、教員や留学生らネイティブスピーカーと日常的に交流することができます。e-spaceに常駐する専任アドバイザー教員たちが、学生一人ひとりの習熟度や個性にあわせたアドバイスを行うなど、授業外でも生きた英語に親しめるようにサポートします。さらに、長期の認定留学や短期の海外演習、海外インターンシップなど、英語圏各地域で学べる機会も豊富に用意。国際的な視点や実践的な英語力を育み、将来の活躍の場を広げます。[詳しくはp.100をご覧ください→](#)

英語力と教養を磨き 社会にはばたく

Point 1

授業内外で英語学習をサポート。
学びの拠点「e-space」

e-spaceは、学生個々のレベルに応じた情報・教材が豊富にそろう英語学習の拠点。「英語にもっと触れたい」「学習仲間を作りたい」「英語の目標を達成したい」を可能にする居心地の良い英語学習空間です。

Point 2

留学＆インターンシップを通じて、
語学力と国際的な視野を養成

留学や海外でのインターンシップなど、国際社会の現場を体験できる機会が充実。多様な文化やビジネスを学ぶことで、高い語学力と国際的な視野を養います。

Point 3

夢を現実にする
「エアラインプログラム」



ANAグループと連携したエアラインプログラムでは、航空業界のプロによる指導やホスピタリティ産業での研修を実施。社会と向きあう学びを、夢の実現に生かします。



a 英語チューチャリングI・II

自分にとって効果的な学習方法は何か、授業活動を通して、教員やクラスメイトと話しあい、自分自身をいろいろな側面から分析、英語力向上につなげます。



b 英語圏のメディア文化入門

英語を話す各地域のメディアの現状とそのしくみを学びます。さまざまな形態で発信されるメディアは、どのように世界の出来事を「真実」として見せるのかを探究します。



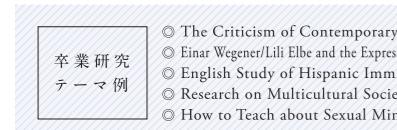
c エアラインサービス入門

キャビンアテンダントやグラウンドスタッフなど、エアラインの業務について学び、将来の選択肢の幅を広げます。現役社員がゲストスピーカーとして講義を実施します。

4年間のカリキュラム

(2018年度入学生用カリキュラム) ※科目名は代表的なもののみ掲載しており、一部変更になる場合もあります。

1年次 英語圏の文化・文学・言語についての基礎知識を習得する	2年次 1年次の学びを発展させ、視野を広げる	3年次 興味のある分野のゼミに所属し専門性を高めて知識を深める	4年次 専門知識をさらに高め、卒業研究として形にする
全学共通科目 ※詳細はp.96・97をご覧ください	1年次の学びを発展させ、視野を広げる	興味のある分野のゼミに所属し専門性を高めて知識を深める	専門知識をさらに高め、卒業研究として形にする
「読む・書く・聞く・話す」力を伸ばし、仕事で使えるレベルをめざします。 English Communication Speech & Discussion Reading & Listening Production & Fluency	■ English Production and Fluency I・II ■ English Reading and Listening I・II □ 英語チューチャリング I・II □ 英語基礎 I・II	□ English Production and Fluency III・IV □ English Reading and Listening III・IV □ 英語チューチャリング III・IV □ English through Movies □ English through Music □ 英語基礎 V・VI	□ Speech and Discussion A～J □ Advanced Writing I・II □ Advanced Reading I・II □ 英語チューチャリング V・VI □ 英語基礎 V・VI
世界の英語圏の文化・社会について幅広く学び、卒業研究に発展させます。 World English Culture 言語 文化 教育	■ 基礎セミナー I・II	■ 研究セミナー I・II	■ 卒業研究 I・II
英語を使った職業選択を視野に入れ、より専門的な分野を学びます。 Professional and Career 国際ビジネス エアライン 児童英語教育 □ Introduction to English for Young Learners □ ビジネスコミュニケーション I □ TOEIC®演習400I・II～600I・II	□ English in the World □ 英語圏文化入門 b □ 英語圏のメディア文化入門 □ シェイクスピア研究 I・II	□ 英語圏の現在 I・II □ 英語圏のメディア文化 AI・AII □ ことばと文化 I・II □ 英語圏のポップカルチャー I・II □ グローバル社会と英語教育 I・II □ ことばと社会 I・II □ 文学へのアプローチ AI・AII □ 日本語の表現・英語の表現 I・II □ 外国語習得研究 I・II	□ 児童英語教育演習 I・II □ 児童英語教育法 I・II □ 英語教員のための英文法 I・II □ English for Young Learners Workshop □ Global Business and Culture I・II □ Women in Business □ エアラインビジネス入門 □ オンラインサービス入門 C □ エアラインの英語 □ ホスピタリティスキルズ I □ 上級TOEIC® I・II



- The Criticism of Contemporary Consumer Culture through Banksy's Art Works
- Einar Wegener/Lili Elbe and the Expression of Transgender Identity in Tom Hooper's Film The Danish Girl
- English Study of Hispanic Immigrants in the USA
- Research on Multicultural Society in Australia through Interviews
- How to Teach about Sexual Minority Issues through Picture Books

- W.B.シェイクスピアの戯曲と日本の文: "The Dreaming of the Bones"と"Nishikigoi"を比較して
- スポーツ紙のメタファー～日本語と英語の野球用語から～
- 身体名を含む日英語の表現
- 日本の中等教育における英語を使った授業の実態調査
- 日本社会における言語マイナリティ: 英語外語の多用化による新たな言語

英語文化学科の特徴

注目の授業

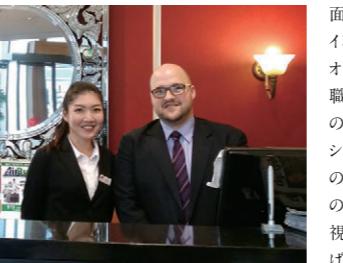
基礎力を培う「英語基礎」



英語の基礎を固める補習的授業です。1年次には基本的な文法や語彙の確認から始め、英文を和訳に頼らずに直接理解できるよう徐々にステップアップ。英語力に応じて3年次まで履修します。学んだ英文の内容をまとめたり、話したりできるレベルにまで導くなど、総合的な英語力を高めます。

学科主催のインターンシップ

シドニーでの海外インターンシップ



面接などの選考を経て、海外インターンシップを行っています。オーストラリアの都市シドニーでの職場研修は、夏期もしくは春期の4～5週間行われます。ホテル、ショップ、教育機関など、海外での就労体験を通して、ビジネスの地域性などを体験的に学び、視野を広げ、理想の就職へつなげます。



自由に英語を楽しむ、e-spaceから広がる自分らしい英語学習。

英語文化学科の学びの拠点e-spaceは、常駐する専任アドバイザー教員のもと、授業と連携したサポートをしています。日々の予習・復習からイベントの準備、ネイティブスピーカーとの交流など、自分のスタイルで英語が学べる場所です。



ランチタイムに海外からの留学生とコミュニケーションが取れるEnglish Caféを定期的に開催します。



英語圏の文化をテーマに、英語でプレゼンテーションを行うイベント。発表を担当する学生は、細密に準備を重ねて本番に臨みます。



英語文化学科の恒例行事「ライティングコンテスト」は、英語力を伸ばすイベントです。コンテストの上位入賞者には、表彰状が贈られます。

トークテーマ アドバンストコース

「ディスカッションは英語」が当たり前になる少数精鋭の授業。英語力も積極性も楽しみながら高められます。

佃 菜々子さん(2年) 兵庫／県立 小野高等学校出身

アドバンストコースに入りたてはほぼ毎日e-spaceに通い、英語で会話する頻度を増やしました。そんな頑張りが評価され、1年次の後期から在籍できるようになりました。ほぼすべて英語で行うレベルの高い授業が少人数で受けられるのはもちろん、志の高い仲間と刺激しあえることが何よりの魅力です。授業で扱うテーマについても、自然と英語でディスカッションするなど、楽しく積極的に学べています。留学する学生も多く、ニュージーランドへの認定留学にもモチベーションの高い状態で参加でき、ネイティブスピーカーの友人がたくさんできました。今後も、このコースに在籍できるよう努力を続け、将来は英語を使える仕事に就くことが目標です。



関連領域も学べる「児童英語教員養成プログラム」



幼児や小学生など子どもに英語を教えるために必要な、広い知識と高い能力を持つ指導者の養成をめざすプログラムです。総合子ども学科のカリキュラムから一部の科目を履修し、「子どもの発達」など関連領域についても学びます。4年次には実際の教育現場で実習を行い、修了すると認定証が授与されます。

学科主催のイベント

50年以上の歴史を誇る伝統行事「シェイクスピア祭」



50年以上の歴史を誇る英語文化学科の伝統行事です。3年次の授業でシェイクスピアの戯曲を読み理解を深め、4年次の4月に、学生全員でシェイクスピアの作品を英語で上演します。キャストやスタッフを選び、舞台稽古や大道具・小道具・衣装の制作などをPBL(課題解決型学習)演習でもあります。

内定者
インタビュー

笠井 美里さん(4年)
兵庫／県立 川西北陵高等学校出身

英語で話す機会が多く、英語力が伸びました。

英語文化学科の授業は少人数制で行われるので、英語で発言するチャンスがたくさんあります。また、お昼休みに留学生と交流するイベント「English Café」もあり、英語を使う機会に恵まれた環境でした。留学に参加した成果もあって、入学時は400点前後だったTOEIC®スコアが、2年生の後期には825点に。英語文化学科での学びを通じて「英語を使って働きたい」という夢を叶えられそうです。

先生方のサポートで、憧れのキャビンアテンダントに。

1年生の頃からANAルームに通っていました。先生方はすべての学生の名前を覚えて、一人ひとりに寄り添うきめ細かい指導をしてくれます。エントリーシートの記入に迷ったときは、「あなたらしい言葉で書きなさい」と励ましてくださったことも。いつも温かく向きあつてくださった先生方に感謝しています。

わたしの
成長のしかた

■ キャビンアテンダント研修
お手本になるような素敵なキャビンアテンダントの方に出会い、将来の目標が定まりました。

■ 6ヶ月間のニュージーランド留学
ホストファミリーに誘われて、フィールドホッカーチームの一員に。英語力が鍛えられました。

[全日本空輸株式会社(客室乗務職) 内定]

企業の信頼性を世界に発信する仕事。
海外の人と交流した経験が生きています。

私の仕事は当社の製品に紛争鉱物が使われないよう、サプライチェーンを通じてすべての製錬所または精製所を特定すること。紛争鉱物とは、紛争地域において、非人道的行為を行っている武装勢力の資金源となるような鉱物のことです。世界各国の企業から依頼を受け、英語での証明書作成やメールのやり取りも多く行っています。当社の誠実な姿勢と正確な対応を知っていたため、使命感を持って仕事に取り組んでいます。甲南女子大学では、親切な先生と友だちに囲まれて、のびのびと自分らしく過ごせました。e-spaceや留学先のアイルランドで、さまざまな国の人と交流できることも良い思い出です。これらの経験を通して、外国の方と話すこと慣れ、自分の考えを英語で発信する力も身につきました。やりがいのある仕事に就くことができたのも、大学での学びと経験のおかげです。

[ローム株式会社 勤務]



岡本 真奈さん
2017年3月 文学部 英語文化学科卒業

授業内外の学びを結びつけて英語に親しみ、
生涯にわたって“自律学習”を続けられる人に。



教員
インタビュー
米崎 里准教授
[英語教育学]

授業と授業外の学びをうまく結びつけているのが英語文化学科の特長です。英語の授業はもちろん、e-spaceなど日常的に英語に親しみ使える機会が豊富に用意されています。1週間の学びの目標と成果を教員と共有する「スタディログ」や、自分の英語がどのように進歩しているかモニターする「英語パスポート」などのツールでモチベーションを高め、4年間の学びを支えます。さらには目標にあわせた留学やインターンシップなどのプログラムで、将来の可能性を広げます。自分がなぜ英語を学ぶのかを理解し、生涯にわたって自律的に学習を進められる人になってください。

専任教員紹介

- 赤井 悟 [教育方法学、数学教育]
ウォント 盛 香織 [アジア系アメリカ研究、ジェンダー論]
- 梅原 大輔 [日英語对照研究、意味論、英語教育学]
Andrew Eglinton [英語教育、演劇]
- Elizabeth Schlingman [英語教育]
田中 幹大 [心理言語学]
- 谷川 冬二 [アイルランド文学・文化]
月足 亜由美 [語法文法研究、認知言語学]
- 林 礼子 [語用論、社会言語学、談話研究]
Stephen Brown [英語教育、英語の文化]
- Ann Mayeda [児童英語教育、外国語習得論]
山下 尚子 [自律学習教育]
- 米崎 里 [英語教育学]
エアラインプログラム担当専任教員 4名

2018年4月現在



エアラインプログラムや留学が
未来へはばたく
世界を広げる。

めざす職業に応じた多彩なキャリアサポート科目や、希望に応じて選べる留学制度で、学生一人ひとりの未来を応援する英語文化学科。ベースとなる英語コミュニケーション能力を養いつつ、将来、活躍できるステージを広げます。

専用の「ANAルーム」での指導



エアラインプログラムのための専用スペース「ANAルーム」で指導を展開。元キャビンアテンダントなど、航空業界を知るキャリアカウンセラーが週5日間常駐し、あらゆる指導にあたります。関連書籍や採用情報も豊富にそろえ、授業外でも活用できるよう開放しています。

「My Goal Sheet」で成長を確認



ANA社内の自己啓発活動をモデルにした「My Goal Sheet」を通して、何ができるようになったか自身の成長を確認。問題解決能力と自己管理能力を身につけます。エアライン業界への就職に限らず、社会人として求められる能力を伸ばせる内容です。

国内外でのインターンシップを支援



成田国際空港やシドニー国際空港など、国内外のさまざまな空港・ホテルで見学やインターンシップの機会を設けています。現地での学びを通じて自分らしい進路を模索します。

英語文化学科キャリアサポート エアラインプログラム

ANAグループと連携し、甲南女子大学独自のカリキュラムで構成しているエアラインプログラムを、2009年から開講しています。航空業界はもちろん、ホテルや観光業界など、ホスピタリティ産業に携わりたい人のための特別なプログラムです。



国内外の航空・ホテル業界の最前線を体験



※参加には、選考があります。

留学で生きた英語に触れ、
リスニング力が飛躍的に伸びました。

北 佐和子さん(3年) 兵庫／私立 甲南女子高等学校出身
2年生の9月から3月まで、CCELクライストチャーチ校での認定留学に参加。先輩方の体験談を聞いて、自然豊かで気候もいいニュージーランドを選びました。引っ込み思案な性格でしたが、留学を機に変わったらと多くの人に積極的に話しかけ、ホストファミリーとも毎晩談笑。おかげでリスニング力が飛躍的に伸び、TOEIC®のスコアも200点以上アップしました。

留学前 TOEIC® 615点 留学後 TOEIC® 820点



海外の提携大学で学ぶ
短期・長期留学

短期間の海外演習から長期間の認定留学まで、多様な留学プログラムを用意しています。英語を学ぶだけでなく、正規の授業を履修できるプログラムも用意。長期留学に参加しても、単位認定制度によって4年間での卒業が可能です。

詳しくはp.100をご覧ください→